

▶P18

**議会だより159号
WEBアンケート結果**

▶P05 質疑&討論～修正動議否決～

POINT

▶P06 常任委員会ここに注目！

▶P10 一般質問に7名が登壇

▶P15 視察報告

▶P17 意見交換会の案内

POINT



← 議会だよりアーカイブはこちら

撮影者:はらぺ子さん
撮影年月:2024年9月6日
撮影場所:和田ビーチ
撮影者のコメント:夕日と海とSUPYOGA



令和5年度 一般会計歳入歳出決算を認定

歳入総額

142億2953万8320円

主な歳入

町税	約59億8944万円(42.1%)
→町民税	約6億8916万円
→固定資産税	約51億7409万円
分担金及び負担金	約4億5604万円
国庫支出金	約29億7045万円(20.9%)
県支出金	約17億2610万円(12.1%)

歳出総額

131億6486万4937円

主な歳出

総務費	約28億3513万円(21.5%)
土木費	約24億9393万円(18.9%)
民生費	約24億3731万円(18.5%)
農林水産費	約14億1572万円(10.8%)
教育費	約13億2323万円(10.1%)
令和6年度での繰越事業費	約9億7973万円

※()内は歳入歳出各総額に占める割合 (西野朋宏)



「北陸新幹線の早期全線開業を 求める意見書」を決議する

日本海国土軸の形成や国土の均衡ある発展に資するとともに、大規模災害時において東海道新幹線の代替機能を果たすなど、国土強靱化を図るうえで極めて重要な国家プロジェクトである北陸新幹線の一刻も早い全線開業を求めるための意見書を内閣総理大臣、衆議院議長他に提出する決議を行った。

【次の事項について強く要望】

- ①敦賀・新大阪間の環境影響評価および北陸新幹線事業推進調査を迅速かつ着実に進めるとともに、令和6年末までの駅位置・詳細ルート公表および令和7年度には認可・着工を行い、一日も早い全線開業を実現すること。
- ②貸付料の算定期間延長や国費の大幅な増額等により整備財源を確保するなど、着工5条件の早期解決を図り、開業までの期間を最大限短縮すること。
- ③JR小浜線は特急が運行されておらず、また、新幹線開業により旅客輸送量が著しく低下する路線ではないため、敦賀・新大阪間の整備に伴う並行在来線には該当しないことを明確にすること。



意見書QRコード

(井上順也)

令和5年度 決算監査結果報告



代表監査委員／松本有策

監査委員／上尾徳郎

■一般会計の決算概要

▶ 歳入総額 142億2953万8320円
(対前年度比0.4%増)

収入の主体である町税は歳入の42.1%で、前年度比5.5%減少し、59億8943万6186円となった。町税の約86%を占める固定資産税が、償却資産の経年減価により6.1%減少が大きな要因であった。

▶ 歳出総額 131億6486万4937円
(対前年度比2.0%増)

コロナ感染症が5類に引き下げられコロナ関連歳出は大幅に減少したが、諸物価の高騰が長期化し、家庭や社会福祉施設等に対する物価高騰対策支援事業が継続された。「赤ふん坊や通貨」支給の物価高騰支援事業はじめ、住民税非課税世帯への臨時特別給付金事業、医療・介護福祉施設への支援、農業肥料の支援に加え「たかはま割」など総額2億290万7千円に上る支援事業が町内の状況に対応し適切、タイムリーに執行された。

■町財政全般の状況

自主財源比率が63.8%。財政の自由度を示す経常収支比率は70.4%。財政力指数の単年度値は1.397だが直近3カ年平均は1.331となり1.0を上回り普通交付税は不交付であった。

財政健全化判断比率は数値がなく、実質公債費率は6.089で直近3カ年平均では6.5と問題はなく、将来負担比率も数値なしである。

■特別会計の決算概要

▶ 歳入総額 35億9349万9605円
(対前年度比1.8%増)

▶ 歳出総額 33億3308万3428円
(対前年度比4.0%減)

国民健康保険特別会計の実質収支額は1370万9904円(前年度比31.6%減)の黒字。

介護保険特別会計の実質収支は3636万5804円(前年度比4.2%減)の黒字。

■水道事業特別会計の決算概要

給水人口が9243人、給水件数4766件。年間有水量は169万9515㎥(前年度比5.2%増)加えて年間有収率が前年度より1.69P悪化の88.05%、年間総配水量は193万272㎥(前年度比7.2%増)。

事業収益の当年度純利益は1104万8947円(前年度比128.2%増)であったが、前前年度比では80%減であり前年度悪化の収益が改善されずその要因は、有収率悪化と設備類の老朽化による修繕費増加であり、即効性改善策は困難であり低収益状態は続くものと思う。

当町の管路経年化率は高く、上水道センターの更新も10年後としている。能登半島地震での水道施設の被害を鑑みると、管路更新や耐震化、諸設備の更新等の対策を前倒して災害時の給水確保の対策を準備し、強靱で安全、安心な水道事業の確立を願う。

■まとめ

「人口戦略会議」より「消滅可能性自治体」に該当するとの発表があった。人口減少が進み大都市に人口が集中する構造の中で、一地方自治体の努力で抗うことは困難な現実で、「消滅」までもなく「縮小」は確実に持続可能な町づくりは大きな命題となる。「第4次総合計画」では重点施策の中で若い人の移住・定住促進や子育て世代の支援充実に注力し一定の成果は評価するところである。

本総合計画から10年後の設定人口維持を目指し

ているが、その先には過去のピーク値から半減の可能性も無しとは言えず、その時の高浜町の運営を考える時、原子力発電所も60年を迎えた後どうなるかも定まらず、町の産業構造の根幹が変わらざるを得ないかもしれない。

現在、当町の財政は非常に良好な状態であり数年は継続する見通しだが、持続性のある町の礎を築くための将来像を描きながら、現在の余力を有効に活用することを期待する。

9月定例会において全会一致で決定した案件

議案番号	議案名	関連ページ
【予算案件】		
議案第57号	令和6年度高浜町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	P9
議案第58号	令和6年度高浜町国民健康保険診療所特別会計補正予算(第2号)	
議案第59号	令和6年度高浜町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	
議案第60号	令和6年度高浜町介護保険特別会計補正予算(第2号)	
議案第61号	令和6年度高浜町下水道事業特別会計補正予算(第1号)	P8
【条例の制定・改正】		
議案第62号	高浜町道の駅の設置および管理に関する条例の一部を改正する条例	P8
議案第63号	高浜町国民健康保険条例の一部を改正する条例	P9
【認定案件】		
認定第1号	令和5年度高浜町一般会計歳入歳出決算認定	P6・7
認定第2号	令和5年度高浜町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	P9
認定第3号	令和5年度高浜町国民健康保険診療所特別会計歳入歳出決算認定	
認定第4号	令和5年度高浜町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	
認定第5号	令和5年度高浜町介護保険特別会計歳出決算認定	
認定第6号	令和5年度高浜町簡易水道事業特別会計歳出決算認定	P8
認定第7号	令和5年度高浜町公共下水道事業特別会計歳出決算認定	
認定第8号	令和5年度高浜町集落排水事業特別会計歳出決算認定	
認定第9号	令和5年度高浜町宅地分譲事業特別会計歳出決算認定	
認定第10号	令和5年度高浜町道路用地先行取得事業特別会計歳出決算認定	
認定第11号	令和5年度高浜町水道事業特別会計歳出決算認定	
【発議・発委】		
発議第1号	北陸新幹線の早期全線開業を求める意見書の提出	
【同意案件】		
同意第3号	教育委員会委員の任命	

9月定例会において賛否が分かれた案件

議案番号	議案名	議決結果	阪本	井上聡	河島	松岡	釣本	矢野	西野	井上順	大塚	上尾	廣瀬	井ノ元	磯部	小幡	関連ページ
【予算案件】																	
	議案第56号 令和6年度高浜町一般会計補正予算(第3号)に対する修正動議	賛成少数 否決	×	×	○	○	○	×	×	×	/	×	×	×	×	○	P4・5
議案第56号	令和6年度高浜町一般会計補正予算(第3号)について	賛成多数 可決	○	○	×	×	×	○	○	○	/	○	○	○	○	×	P6・7
【契約案件】																	
議案第64号	(仮称)高浜町社会福祉施設備品購入その1(事務用機器)契約	賛成多数 可決	○	○	○	○	×	○	○	○	/	○	○	○	○	×	P9
議案第65号	(仮称)高浜町社会福祉施設備品購入その2(厨房機器・カーテン他)契約	賛成多数 可決	○	○	○	○	×	○	○	○	/	○	○	○	○	○	
議案第66号	(仮称)高浜町社会福祉施設備品購入その4(電化製品・音響機器)契約	賛成多数 可決	○	○	○	×	×	○	○	○	/	○	○	○	○	×	
議案第67号	(仮称)高浜町社会福祉施設備品購入その5(医療介護・機能訓練機器)契約	賛成多数 可決	○	○	○	○	×	○	○	○	/	○	○	○	○	○	

○…賛成 ×…反対 △…棄権または退席 ▲…欠席 ※議長等採決に参加しない議員は「/」となります

質疑&討論

■令和6年度高浜町一般会計補正予算(第3号)について

質疑 議案第56号

質疑…上尾徳郎議員

①老朽建築物等除却支援事業補助金増額の理由は。
②ホームページの事業案内・申し込みには補助事業名は無いが。

回答…建設整備課長

①前年度実績を踏まえた当初予算の8件分に対し、6月時点で10件の申請とそれ以降の相談・問合せが8件あり、今後の増加を考慮して10件分を増額計上した。
②空き家解体撤去の検討に分かりやすい事業名「老朽危険空き屋等除却支援事業補助金」として案内している。

修正動議 議案第56号

観光戦略策定支援業務委託料605万円は、戦略策定の目標や既存事業計画との関連性が不明確であり、精査が必要。



Q 採決ってなに?
Q 修正動議ってなに?

A 議長が議員に議案に対して賛成、反対の意思表示を求め、集計すること。
A 本会議で、議案について修正する部分を示した案を、議員が提案すること。

この時期に拙速に予算化すべきでないことから減額修正する。

説明…小幡憲仁議員

半年間ではコンサル会社が考える観光戦略を検討委員会が追認するだけとなり、実効性の伴わない計画がまたひとつ追加されるだけ。

予算を差し戻して継続費とすべき戦略と言いながら城山と白浜の観光拠点の検討。

城山荘・城山公園再整備調査業務を6月に予算化したばかり。思いつきで次々と計画やら構想を作るべきではない。

質疑…阪本新也議員

今回提案されている修正案について確認したい。

今回の「観光戦略策定支援業務」を実施することは賛成であるが、内容の熟度や工程的に9月補正で計上するのは時期尚早であると言っていることが。

回答…小幡憲仁議員

内容も不明確で、金額的にも工期的にも今年度内に完成させるようなものではない。
行政内で熟度を上げてから予算計上すべき。この業務自体に反対ではない。

討論 議案第56号修正動議

反対討論 井上順也議員

新しい観光資源の開発や和田ビーチなど既存観光資源のリニューアル、食文化の磨き上げにつながるよう、拙速でなく、観光客増の結果が出る戦略作りを意見し修正動議に反対する。

賛成討論 松岡茂和議員

観光戦略委託業務6050千円の目的は観光構想の整理で業者委託するものでない。

内容も不明瞭であり緊急性もない、補正予算計上理由がなく、減額修正に賛成。

反対討論 磯部武史議員

城山計画は、関係者からなるワークショップで議論を重ねコンセプトブックが作成された。

コロナ禍をさみ、またホテルの進出など状況が変わったことを踏まえたブラッシュアップである。

賛成討論 鈞本音次議員

H18、R1年度に作られた観光プランを再検討して観光マスタープランを決める。

検討委員会の人選が未定、数か月では真面(まとも)なプランができるはずがない。

時間をかけて慎重に検討すべき。

反対討論 上尾徳郎議員

シーサイドライン構想の城山エリアや白浜エリアの再整備計画や整備計画は、見直しによる「新たな観光戦略」をもとに統一した事業計画や策定を行うべきであり、「新たな観光戦略」を早期に策定し、整備計画に活かすべきである。

賛成討論 河島浩彦議員

将来にわたって持続可能な観光戦略策定と位置付けるならば、来年度に新規予算で計上し、時間をかけてしっかりと取り組んでもらいたい。

反対討論 阪本新也議員

来年度以降に実施すると、設計費が上昇し税金の無駄使いになる。

観光事業の補助金申請の際に観光戦略を求められることが想定されるので、早期着手すべきである。

■(仮称)高浜町社会福祉施設備品購入その1・2・4・5契約について

討論 議案第64号～67号

反対討論 鈞本音次議員

瑞祥苑はまだ10年は使え、入札にも疑いがある。人口は2050年には6542人の予測。
人口に対して規模も大きく豪華過ぎ補修費も大変。30年後には全ての原発も廃炉。関電関連の社員も歳入も大幅に減りこれで大丈夫か？

「社会福祉協議会ゾーン」「高齢者福祉ゾーン」「障がい者福祉ゾーン」「共用ゾーン」それぞれに入居また利用される団体とも綿密な協議で洗い出された必要な機器備品である。

賛成討論 上尾徳郎議員

それぞれ、精査された設計価格のもので入札にかけられたものである。

反対討論 小幡憲仁議員

【議案第64号】

保健福祉センターで直営実施している地域包括支援センターを社会福祉施設に移設し社会福祉協議会に委託する前提の備品購入が含まれている。このことは現時点でも何も決定されておらずそのための備品購入はすべきではない。

【議案第66号】

社会福祉施設は建設・周辺工事を含め必要以上に豪華な仕様である。備品購入も予算段階でコスト削減するよう意見提起したが、不必要な豪華備品となっている。

民間団体だけが入居する施設として明らかに過剰で贅沢な備品購入はすべきではない。



新規事業「観光戦略」に質疑、意見多数。

予算決算常任委員会 委員長 井ノ元康夫



議案第56号

民生費

Q 児童手当等支援事業2031万円：対象年齢と周知はどのように行うのか。

A 児童手当制度は10月から拡大され、支給対象がこれまでの中学生までから高校生までに拡大し、所得制限が撤廃される。第三子以降の加算額が増え、年齢を問わず月額3万円が支給され、支給月が年6回、偶数月に変更される。周知の方法については、チラシや通知を通じて対象者に周知する。

衛生費

Q 飼い主のいない猫の不妊手術支援25万円：現在の状況と手術後の処置は。

A 7月時点で18件の申請があり、関係団体からも約20件の追加が見込まれるため、25万円を補正した。補助額はメス1万5千円、オス1万円とし、団体や個人が野良猫を捕獲し、不妊手術を実施している。その後、手術済みを示し、元の地域に戻る。

労働費

Q 雇用・労働促進対策事業500万円：制度が変更された理由は。

A 今回18歳から35歳までの新規雇用者に対し、基本給と賞与の2分の1、上限100万円に変更した。従来の制度では2年目の従業員に50万円の補助があったが、今回は1年目からの補助を復活させた。

4月に遡って支援を提供し、中小企業の継続的な支援を目指している。

商工費

Q 観光戦略作成支援業務委託料605万円：高浜町の観光戦略策定は、これまで白浜や城山に多額の投資をしてきたが、既存の計画を再検討する意図があるのか、町民や観光事業者への説明が不足しているのではないか。

A 観光戦略の策定は過去の計画を練り直すのではなく、観光の視点での戦略を整理し、観光事業者や各団体と連携して進めていくためのもので、戦略が完成した後は、観光事業者や町民に対して広く説明し、事業を進めたい。

土木費

Q 新庁舎公民館周辺道路新設改良事業6700万4千円：道路計画について。

A 南北に通る「町道大西線」は車道幅6mで、路肩は両方50cm。東西の歩道は、病院側が1.5m、汐入住宅側が2.5m。また、病院前の「昭和通り線」は車道幅6.5m、2車線で、両側に2.5mの歩道を設ける計画で、この予算には用地取得費と補償費が含まれている。

消防費

Q 高浜町災害時備蓄計画作成業務委託料664万4千円：災害時備蓄計画の作成に関して、全てを備蓄するのではなく、救援物資に関する協定を結び、必要に応じて調達する方法が適切ではないのか。また、この計画は職員が作成すべきではないのか。

A 各避難所に備蓄されている物資の量や内容を再検討する必要がある。企業との協力や協定も視野に入れ、備蓄計画を作成するため、これまで備蓄品の検討を行ってきた業者などに入札を行い選定したいと思っている。

教育費

Q 小学校管理運営事業 修繕費100万円：内容は。

A 今年の夏に青郷小学校の空調が壊れたための修理であり、今後の突発的修繕に対応するため補正した。

【議員間討論】

観光戦略計画支援業務について、9月の補正予算で提出されることが疑問である。

新年度から計画するものであり、検討日数が非常に少ないとの意見や、城山荘のリニューアルが令和10年度に予定されており、行政がその期限を決めて計画を進めて、早急に、このエリア計画を進めて頂きたい、との意見が出された。

賛成多数で可決



委員会ここに注目っ!〇〇

認定第1号

予算決算常任委員会

総務費

Q スマートタウン推進事業：これまで進捗が見られず、事業の最終的な目標や経費について議論が行われているのか。

A 現在はコンソーシアム形式を断念し、民間主体による公有地の公募売却に向けたスキームを検討している。民間事業者とのヒアリングを進めており、事業の取りやめは考えてはいない。価値を最大化することを目指し、引き続き民間事業者との対話を進めていく予定である。



スマートタウン予定地（旧若宮苑）

商工費

Q 観光振興事業：嶺南地域活性化推進事業補助金について。

A 観光事業補助金に使っており、「新たな誘客イベント開催支援補助金」、「若狭和田ライフセービングクラブ運営補助金」、「高浜町観光情報等広域発信業務委託料」、「高浜町観光PR動画放送業務委託料」に使っている。

また、「JR小浜線の利用促進対策事業委託料」は、若狭高浜観光協会の受託分と、若狭高浜トレインキッズフェスタとEduワーケーションの参加学生へのJR利用に対して交通費、または宿泊費の助成で、交通費に関しては延べ18名分、宿泊費については延べ73人分を活用した。

消防費

Q 防止対策資材整備事業：避難用リュックサックの必要性が話題に上がっている。

全戸配布し、体制を整えるべきではないか。

A 家族構成や必要な物資が異なるため、一律のリュック配布には検討が必要であると考えている。



土木費

Q 都市計画総務事務：和田地区の都市計画作成業務は。

A 2期都市再生整備計画の事後評価と次期計画について、整備計画が進んでいる。

次期計画には、和田公園を中心とした事業が含まれる。

教育費

Q 公民館活動事業：公民館の子どもたちへの指導方法は。

A 公民館では子どもたちのしつけやマナーについて3名体制で一定の指導運営を行っている。

現状では施設管理の一環としての指導に限界があるため、できる範囲で対処していく方針である。

農林水産業費

Q 担い手育成事業：耕作放棄率及び認定農業者数は。

A 現状の農地台帳面積は、564万5506㎡であり、現状耕作放棄地の面積は、109万5358㎡となる。放棄割合は19.4%になる。

認定農業者数については、16名であった。

【議員間討議】

委託業務の効果が疑わしい事業が継続されていると感じる。

予算が潤沢であるから、必要性に疑問がある事業にお金が使われているように感じられると意見が出された。

また、今後の事業に反映させるよう監視し、それを生かしてもらうよう議会として行政に申し立てをしながら進めていくべきである。との意見が出された。

全員賛成で認定



総務産業

常任委員会報告

委員長 磯部 武史

水道の漏水、原因は引き込み管の鉛管部分。対応に10年目途

◇9月12日(木)

〔令和5年度特別会計決算認定〕

■公共下水道事業特別会計

Q 処理場整備事業で、国庫支出金と地方債が未執行になっているが、これはどういう意味か。

A 企業会計に移行ということから3月31日付で打切予算という形を取っている。通常2か月程度支払いの期間が残るが処理できていない部分は全額差引きの中に残っている。

9903万3千円の内訳は、4838万円が翌年度の繰り越しで、3月31日以降に支払ったのが4567万2千円、残り498万1千円というのが年度内に執行した工事や委託の執行残という内訳になっている。

■水道事業特別会計

Q 有収率について令和3年度から下がったということがあるか。

A 有収率は、令和4年度の時点で大きく下がっている。

漏水が大きく要因しているという推測から、引き込み管の鉛管でできている部分の老朽化による要因が大半ということを想定し、集中的に改善する必要があると考えている。

Q 鉛管の引き込み管は、約800か所残っているということであるが1か所10万円としても8千万円かかる。

来年度以降、どれぐらいの規模、ペースで予算を上げる予定か。

A 青郷方面など標高が高い地区は水圧が低く、漏水が少ない傾向であり、標高が低い高浜地区、和田地区を優先的に整備する予定である。

10年くらいを目途に考えているが、施設自体の更新もあり相乗効果になればと考えている。



■道路用地先行取得事業特別会計

Q 現在、交差点改良事業が進んでいるが、令和6年度、7年度の工事予定は把握しているのか。

A 日置交差点を中心に、東側では青海神社から、西側のほうはJASタンドまでの部分の歩道工事が昨年度から進んでいる。

今年度の工事は、7月29日に国交省から既に発注がされ、請負業者も決定し、来年2月28日までの工期で、上物の舗装や、まだ一部縁石ができてない箇所、排水路も含めて年度内に交差点付近、延長として330m区間が完成すると聞いている。

【全員賛成で認定】



日置交差点

■高浜町道の駅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

Q 電気自動車の急速充電は、満タンに30分くらいかかるということなので、例えば「UMKARA」など滞在してもらうという意味合いでも、観光施設への設置が必要ではないか。

A 滞在時間を延ばすことにおいてはいいものだと考えている。

利用頻度や利用者層など今後の状況を見ながら検討していきたい。

【全員賛成で可決】



Q 総務産業常任委員会ってなに？

A 総務、産業振興、税務、建設整備、上下水道などの議案などを細かく審査などを行うところさ。

（仮称）高浜町社会福祉施設の 備品購入契約に慎重な意見が出る

◇9月13日（金）

〔令和6年度特別会計補正予算〕

■国民健康保険診療所特別会計補正予算（第2号）

Q 正職員看護師1名が退職したとのことだが、業務への影響は。

A 正職員看護師2名、パート看護師2名体制となったが、時間調整等を工夫し、業務可能な状況である。追加採用は考えていない。

他に審議した補正予算議案

■国民健康保険

特別会計補正予算（第2号）

■後期高齢者医療

特別会計補正予算（第2号）

■介護保険

特別会計補正予算（第2号）

【全員賛成で可決】

〔令和5年度特別会計決算認定〕

■国民健康保険特別会計

Q 国民健康保険税滞納者に対する対応は。

A 状況にもよるが、長期滞納者は資格証明書となり、短期滞納者は短期保険証での対応としている。納税相談も実施しながら、条件に応じた保険証交付を行っている。

■国民健康保険診療所特別会計

Q 看取り事業での支出（約1千万円）は毎年同程度の支出が必要となるのか。また、医療従事者の負担はどうか。

A 実働費用と待機費用が含まれるため、毎年約1千万円の支出が見込まれる（24時間365日対応）。医師6名が業務を担当している。医療従事者の負担となっているが、家での看取りという安心感の提供も含めての事業実施と考えている。

Q 予防接種と患者の動向は。

A 診療所での小児接種が半減している。別のクリニックを選択するケースが増えている。



国保直営の診療所

■介護保険特別会計

Q 保険料を滞納し、支払いがない場合の対応は。

A 国税徴収法に基づき、滞納処分を行っている。また、税務課権対策室と連携しながら、滞納者への対応をとっている。

その他審議した決算認定

■後期高齢者医療特別会計

【全員賛成で認定】

■（仮称）高浜町社会福祉施設備品購入契約について

・その1（事務用機器）

Q 多くの備品リストが出されているが、どこまでチェックしたのか。

A 入居予定団体との意見交換や議論を重ねたうえでの提案である。

・その4（電化製品・音響機器）

Q テレビ会議システム（3台）など、施設には過剰な物品ではないか。

A 施設が総合相談窓口となるため、相談の際には専門的な箇所と会議システムで繋ぎながらの相談が可能となり、たらい回しを回避できると考えている。

【賛成多数で可決】

・その2（暖房機器・カーテン他）

・その5（医療介護・機能訓練機器）

Q これまでも、機能訓練機器を用意していたが、利用が少ないと感じる。

A 機器を活用し、機能訓練ができる環境を提供していきたい。

【全員賛成で可決】

■訪問介護費の引き下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める陳情書

【賛成者なしで不採択】



ここが聞きたい！

一般質問

一般質問の内容や表現については、質問した議員の文責において掲載しています。



阪本新也

- ①シンボルロードについて
- ②新庁舎公民館周辺道路整備計画について

井上聡美

- ①中学校の休日の部活動の地域連携・地域移行に向けた整備の状況について

小幡憲仁

- ①町長の病名と入院先について
- ②町長の職務代理者に関する規定について
- ③町長の最近の執務状況について
- ④職務代理期間中の公的文書の扱いについて
- ⑤小中学校の登下校時における暑さ対策について

磯部武史

- ①町区の会館のWi-fi環境整備について
- ②町内各避難所のWi-fi環境について
- ③高浜町フリーWi-fiの利用状況と更新計画について

上尾徳郎

- ①空き家対策について
- ②「高浜七年大祭」への支援について
- ③地域コミュニティの弱体化について

廣瀬とし子

- ①高浜児童センターについて
- ②環境整備について

井上順也

- ①耐震対応について
- ②町内キャンプ場の近隣住民への公害対策について



一般質問ってなに？

議員が町に対して、議案と関係なく、町の仕事や将来の方針などについて質問することよ。



問

会館のインターネットについて導入初期費用の補助を行うとなつていますが、通信料などランニングコストの負担が大きいため進んでいない。町内放送の告知機の更新に先行して、スマートフォンの情報ナビというアプリで町内の情報が配信されている。

町内の地区によっては会館に携帯電話の電波が届かないところもある。原子力立地自治体で危機管理について疑問を感じる。アラートや特別警報といった命にかかわる情報も伝わらない。

各区の会館にランニングコストも含め、負担のないインターネット環境の構築が必要だと考えるがどうか。

防災

災害情報を含めた様々な情報については、4月から運用を開始した「たかはま情報ナビ」で配信しており、日常生活の情報入手においてインターネットは不可欠なものとなっている。

特に内浦地区で携帯電話不感地帯があることは承知しており、福井県

いそ べ 武史
磯部 武史

防災安全課長

各区の会館にWi-Fi環境の整備を
ランニングコストも含め3分の2補助を検討

を通じて総務省へ報告し早期改善見に向けた取組を要請している。

自主防災組織のミニ初期費用は3分の2補助、上限20万円と設定しており、今回ランニングコストも同様とすることで月約5千5百円、年間で6万6千円の3分の1で2万2千円を負担していただくような制度を考えている。

各区の世帯数によって不公平感がないような制度設計ができるよう考えていく。





さかもと しんや
阪本 新也

副町長

インフラ整備の充実について

今後、50年、100年において道路整備は重要である

◆シンボルロードについて

問 シンボルロードは福井県の事業であるが事業化されたか。

建設 令和6年度に事業化されている。

問 これまでの取組状況、現在の状況、今後の年次計画、完成年度について。

建設 昨年度計画変更の地元説明会を行い、福井県都市計画審議会の了承を得て、変更の手続が完了している。現在、測量等の準備をしているようにある。



県道高浜港・高浜停車場線



若狭高浜病院前

問 新庁舎公民館周辺道路整備計画において、これまでの取組状況、現在の状況、今後の年次計画、完成年度について。

建設 全体的に道路の両側に歩道を整備し、無電柱化を行う計画としている。取組状況として、全路線の測量調査設計業務は完了し、一部区間において改良整備を実施している。現在の状況は用地取得を計画しており、本定例会において用地取得に係る費用を予算計上している。現段階では令和9年度での完成を目指している。



いのう え さとみ
井上 聡美

中学校休日部活動の地域移行に向けた整備状況は 教育委員会事務局長

関係団体と個別に話し合っているが、指導者の確保が課題となっている

問 地域移行の活動の受け皿をどのように考えているのか。

教育 各競技団体、スポ少、総合型クラブなどが候補として挙げられるが、ここでも指導者確保が問題である。

指導者不足や少子化に対応するため、市町をまたいだ合同のチーム編成も一つの手段と考える。

問 個別ではなく各団体など集めて意見交換をしてはどうか。

教育 オープンな形というところを参考にし、今後その機会を検討したい。

問 保護者の負担割合が高くなるが、軽減する対応は。

教育 基本的には、地域に移行しても保護者に負担をお願いする、という原則は変わらない。

しかし、生活困窮者への支援は必要だと思う。広域化となると支援格差がないよう、バランスをとった支援を考えていきたい。



あと1年半で移行できるのか…



問 地域移行に向けての今後のスケジュールは。

教育 保護者にアンケート調査を行い、年内に保護者との対話の機会を計画している。令和7年4月からは、条件の整った種目から試行的に実施する。令和8年度の完全移行に向けては、課題を検証し、よりよい形態で実施していく予定である。



上尾 徳郎

副町長

令和7年「高浜七年大祭」への支援は

町の賑わいと伝承文化の継続・発展に協力していきたい

問

多くの課題への検討を重ねながら各区とも体制づくりや準備が進められているが、文化資源・観光資源としての支援は。

教育

保存・継承への支援として現在、曳山の修理を県とともに財政的な支援を行っている。

制度上県の支援が受けられないものは個別に判断しており、先般も蘭部区の七年祭り伝承館の建設への支援を決定した。

今議会に宣伝用ポスター、神輿の位置情報マップのデジタル制作の予算や過去の祭り映像を公共の場で閲覧する予算を提案している。今後は関係者と相談しながら、祭りの実施に向けて一緒に知恵を絞っていく。



七年祭りの風景（神輿）

◆空き家対策について

問

空き家所有者特定調査結果を活用した空き家対策のツール「アカツクラウド」の導入と、協力事業者との連携による相談件数や成約物件数等の状況は。

建設

空き家データクラウド上で管理・閲覧・共有するシステムとして昨年度より導入済みで、現在は建設整備課の空き家情報の登録及び管理のみ利用しているが、今後は新たな拡張機能として全国にある空き家情報と周辺の環境や地域情報などが同時に閲覧でき、条件検索できる等の利便性の高い「アカツナビ」の活用も考えている。

空き家・空地情報バンクで扱う物件の状況は、現在賃貸が5件、売却が10件の15件を掲載している。

登録物件については随時更新し、今年度6件の新規登録があるが、現時点での成約件数はゼロ件である。

◆町長の入院先と診断書

問

町長の入院先と病名の公表は。また診断書は提出されているか。入院先と病名は町長が後日公表する。診断書の提出はない。

問

入院先は誰が知っているのか。

副町長

親族だけだと思う。

問

詳しい病名も入院先も分からず職務代理を行なっていることになる。町長と連絡はとっているか。

副町長

日々連絡をとっている。

問

日々連絡は取っているが入院先も病名も知らないのか。

副町長

どこにおられようと連絡は可能である。

◆町長の公務の状況

人間ドック受診以降の町長の登庁・出張状況は。

新聞では原子力関連の要請活動や嶺南振興局の行政懇談に参加したとあるが。



小幡 憲仁

副町長

町長の入院先は？診断書の提出は受けているのか

入院先は副町長・議長とも把握していない。診断書の提出もない

総政

人間ドック受診以降は出張が1日、登庁が2日である。指摘の行事はいずれも町長不参加で、実際は代理参加である。

◆児童・生徒の通学時の暑さ対策

問

①夏休み期間を元に戻してはどうか。

②学校に水分補給用の給水器を設置してはどうか。

③制服・ランドセル登校を見直してはどうか。

教育長

①見直しは考えていないが教師・保護者の意見を聴く。

②設置は考えていない。

③暑さ対策に配慮した臨機応変の対応が必要。



通学時の暑さ対策が求められる



町内キャンプ場

させていく。

副町長 事業者がしっかりとその周辺環境を守るような運営の仕方をしていかなければいけない。地元の強い思いを受け止めている。ルールを守らなければ、利用ができなくなるというところも、意識・認識を

産振 キャンプ場利用ルールを充実させ、ホームページで公表する。

問 キャンプ場隣接の住民からキャンプ場利用者のルール無視の騒音、異臭等の迷惑行為が発生している。キャンプ場利用者の迷惑、公害対策として、ルール無視の利用の場合、閉鎖や使用停止など、罰則を伴う利用条例ができないか。

答 キャンプ場利用者の迷惑、公害対策として、ルール無視の利用の場合、閉鎖や使用停止など、罰則を伴う利用条例ができないか

◆キャンプ場の近隣住民への公害対策について



井上 順也

副町長

利用ルールを守らなければ利用できない事意識、認識させていく

◆耐震対応について

問 1月1日の能登半島地震の発生や8月8日の南海トラフ地震の臨時情報が発表されるなど、地震に対する不安感、危機感が増している。壁面にひびや外壁のコンクリートが剥がれている状況の町営住宅がある。1981年(昭和56年)の新耐震基準では、入居者の安全が確保できない状態となっている。

答 早急な耐震対策が必要と考えるが今後の方針は。

建設 老朽化と耐用年数を大きく超え、耐震基準を満たしていない町営住宅については、維持管理コストの観点から、耐震改修は不可能であると総合的に判断し、高浜町公営住宅長寿命化計画において、耐震改修は行わず、耐震基準を満たした住宅への転居を促している。

副町長 移転をお願いする際、今残されている方に丁寧にご相談をしながらその環境の確保に努める。民間住宅の借り上げも考えていく。



廣瀬 とし子

こども未来課長

今後の高浜児童センターのあり方は不具合の箇所を緊急性の高いものから修繕対応をする

◆環境整備について

問 6月にも質問した海洋センターの並びにある観光看板の下は草刈りがしてあるが、ブロックの3段目はサツキ木が枯れたままである。周囲の整備をしてはどうか。

答 今後雑草繁茂のタイミングを見計らいながら除草作業を行っていったらと思う。

教育 樹木草花を植栽し景観整備を図るという計画は現在ない。



児童センター



環境整備



原子力対策

特別委員会報告

委員長 上尾 徳郎

高浜発電所現地視察と現況報告

◇9月18日(水)

◆高浜発電所の

状況報告及び課題説明

棚橋晶高浜発電所所長

挨拶の冒頭、使用済燃料対策ロードマップ見直しの経緯とお詫びがあった。

日本原燃の再処理工場の新たな竣工目標について、規制委員会の審査状況を踏まえ、耐震設計は全ての建屋、機器、配管などを再評価するとして、その審査に1年半を要しその後の検査期間を考慮し、2026年度中と見直した。

再処理工場の確実な竣工に向けて当社を中心にオールジャパンで日本原燃を支援する。また、当社はロードマップを見直すか仏国オラン社への使用済燃料搬出、中間貯蔵施設の取り組みは引き続き着実に進め、

あらゆる可能性を組み合わせて必要な搬出容量の確保に努める。

使用済燃料対策ロードマップは今年度末までに見直しを実施する。

●高浜発電所の現況と今後の予定
4機運転中、2号機が11月、3号機が来年2月から定期検査の予定

●立ち入り制限区域境界における不正侵入検知用センサーの設定不良

●使用済燃料乾式貯蔵施設の設置計画の概要
所長より説明を受ける。

●1・2号機安全性向上対策工事でビデオ鑑賞し、トップドーム工事について、ビジターズハウスにて説明を受ける

◆現地視察

【車窓より】取水口防潮ゲート

・1号機復水タンク(竜巻防護対策)
防火帯・SA車両

【屋内】・1・2号機中央制御室

【屋外】・乾式貯蔵施設予定地(第二期)



高浜発電所視察

◆質疑応答

Q 乾式貯蔵施設第二期建設予定地の斜面を切りセットバックにより法面が急になるが安全対策は。

阪倉土木建築係長

Aすでに岩盤で構成の斜面であり、岩盤強度の強い部位をきることによって斜面安定性は問題はない。弱部などあれば鉄筋挿入などで補強しながら斜面安定対策を行う。

Q 中央制御室の操作がタッチパネルと簡単になったがヒューマンエラーは起こりにくくなったのか。

鉤原子力安全統括

A運転員はシミュレータ訓練を積むとともに、社内外資格を取得し技能向上に努め、幹部も定期的な訓練で力量の維持・向上に努めている。

Q ロードマップについては、進んでいないのは六ヶ所だけである。

国が積極的にならないといけない。全ては立地町抜きでは進まない、町や議会に説明する姿勢をお願いする。

左右田原子燃料部長

A ロードマップは3点あり1点目が六ヶ所再処理工場への搬出、2点目が使用済MOX燃料の仏国への搬出、3点目が中間貯蔵施設への搬出である。

再処理工場竣工が延期になったが2点目や3点目の搬出を確実に行う。また、再処理工場は2005年頃から試運転し、実際に再処理を行い一通りの作業も実施できており、操業できないとの心配はないと考える。



Q 原子力対策特別委員会ってなに？

A 原子力に対する方針や対策などを審査などを行うところさ。

通年議会・議会改革に先駆的に取り組む 京都府精華町議会を視察研修した

◆8月21日(水)

◆京都府精華町役場にて精華町議会運営委員と議会改革について報告質疑応答、意見交換を行った。

■通年議会の取り組みのメリット

年4回の議会会期を通年会期としたことで、緊急時や災害時にもいつでも特別会議を開催し早急に対応できる。

通年議会これまでの緊急時議会議決に先行し予算執行できる専決処分はほとんどなくなった。

■精華町の議会活性化のポイント

これからの議会に求められることは
①住民の信頼回復を取り戻すこと。
②首長と議会は対等な立場で住民を代表する二元代表制であること
を認識すること。

③議会が機能するために議会基本

条例を常に見直し改正すること。

④議会の対話、議員間討議が賛否だけでなく、理由の意見交換が重要であること。

⑤なにごとにも前例にこだわらずやってみること。

精華町議会の取り組みから、議員個々が資質向上に努めさらに議会の役割を果たしていかなければならないことを再確認した視察研修となった。



精華町議会視察

原子力関連施設等視察研修報告

◆九州電力(株)玄海原子力発電所施設視察 令和6年6月26日(水)

- ①玄海原子力発電所の概要説明
- ②玄海エネルギーパーク展示物説明
- ③構内視察 ・乾式貯蔵施設建設予定地

3号機使用済燃料ピットを建屋天井部より見学できる工夫がなされていた。

燃料貯蔵のリラッキング工事により622体(1050→1672体)の燃料貯蔵の増強がなされていた。使用済燃料の貯蔵余裕を確保する乾式貯蔵施設の建設予定地をみる事ができた。玄海発電所では縦置きで貯蔵容器40基(燃料集合体960体分)分の貯蔵が可能とするとの事であった。運用開始は2027年度目途であった。

敷地高さは海拔11mで、最大津波高さ海拔6mより余裕があるところに建設されており、先人の津波意識があったのと発電所建設の好立地場所があったとのことであった。



◆九州電力(株)川内原子力発電所視察 令和6年6月27日(木)

- ①発電所の概要説明 ・安全対策の実施状況他
- ②展示館視察 ・原子炉模型及び格納容器カットモデル他
- ③構内、安全対策等視察 ・緊急時対策棟(指揮所)他

安全対策工事を含め丁寧な説明を受けた。福島事故後始めて再稼働した川内発電所として、フィルターバント等、新規規制基準対応への確実な取り組みが行われていた。

(井上順也)



Q 視察ってなに?

A 実情や現状を把握する目的で、現地見学し、関係者から説明を受ける研修のことよ。

視察報告

民設民営による学校給食業務が始まる

9月3日(火)から民間施設である(株)ハーベストネクストの「高浜給食センター」からの学校給食の提供が開始されました。

この施設は民設民営方式により(株)ハーベストネクストが施設の建設から調理の実施までを行っており、高浜町は同社と令和6年度から21年度までの15年間で総額25億円の契約を締結して町内全ての小・中学校の学校給食の提供を受けます。

議会のこれまでの対応

厚生文教常任委員会で学校給食センターの在り方、業務委託先の信頼度、予算の妥当性など、先進地視察や厳密な調査を踏まえて時間をかけて判断してきたものです。今後も安全で良質な学校給食が提供されるよう監視していきます。



(小幡憲仁)

青郷小学校6年生が 議場見学に来ました!!

9月12日(木)

青郷小学校の6年生が、役場見学と併せて高浜町議会議場の見学に来ました。

役場3階にある議会フロアの施設と、本会議場を見学してもらいました。

議員控室では歴代議長の写真に驚き、正副議長室や議場傍聴席では椅子の座り心地を確認するなど隅々まで見ていました。

最後に本会議場へ!!

児童の注目は・・・やっぱり「議長席」(笑)
議会全体を見渡せる議長席に座って、高浜町議会の雰囲気を感じてもらえたと思います。

(河島浩彦)



◆議場見学は随時可能です。詳しくは議会事務局までご連絡下さい。
(議会事務局：0770-72-7710)

議会の動き

7月

- 1日(月) 大野市制施行70周年式典 広報特別委員会
- 2日(火) 社会を明るくする運動 総理大臣メッセージ伝達式
- 5日(金) 福井県町村議会議長会 一般会計歳入歳出決算監査
福井県町村議会議長会 臨時会
- 6日(土) 高浜町海水浴場海開き式典
高浜消防団新旧幹部引継式
- 9日(火) 広報特別委員会
- 11日(木) 若狭消防組合議会 臨時会
- 12日(金) 若狭地方町村監査委員連絡協議会 総会
高浜町防犯隊夏期パトロール出発式
- 16日(火) 全国市町村不交付団体議会連絡協議会 研修会
- 17日(水) 北海道議視察(海業)
- 18日(木) 全国原子力発電所立地市町村議会議長会 定期総会
- 19日(金) 福井県原電所在地議会特別委員会連絡協議会 理事会
関西電力原子力発電所立地町議会連絡協議会 理事会
嶺南振興局行政意見交換会
- 22日(月) 全員協議会
厚生文教特別委員会(継続審査)
- 24日(水) 例月出納検査
- 25日(木) 若狭消防組合 例月出納検査
- 26日(金) 議会運営委員会
全員協議会
第3回臨時議会
議会改革調査特別委員会
- 30日(火) 嶺南市町議長会 定例会
高浜町産「ふくい岩がき」お披露目会
- 31日(水) 決算審査に係る各課ヒアリング

8月

- 1日(木) 若狭高浜花火大会
- 6日(火) 福井県町村議会議長会 臨時総会

- 6日(火) 福井県町村議会議長会 知事要望活動
福井県町村議会議長会 臨時会
- 8日(木) 議会運営委員会
- 9日(金) 令和5年度決算審査 関電
- 16日(金) 福井県原電所在地議会
特別委員会連絡協議会 総会
- 20日(火) 全員協議会
- 21日(水) 議会改革調査特別委員会 視察研修
- 23日(金) 福井県町村議会議長会 議員研修会
- 24日(土) 福井県戦没者追悼式
- 25日(日) 和田地区盆踊り大会
- 26日(月) 第4回定例会 事前説明会
- 29日(木) 議会運営委員会
若狭広域行政事務組合
決算審査及び出納監査
- 30日(金) 例月出納検査

9月

- 9日(火)～20日(金) 9月定例会
- 12日(木) 青郷小学校6年生議場見学
- 14日(土) 高浜町戦没者追悼式
- 15日(日) 和田地区町民体育大会
高浜地区敬老会
- 18日(水) 次期福井県長期ビジョン
実行プラン等策定に向けた意見交換会
- 21日(土) 高浜小学校校内体育大会
- 25日(水) 水難者慰霊大施餓鬼法要
- 26日(木) 例月出納検査
若狭高浜病院地域協議会
- 27日(金) 福井県町村議長会 議長・副議長研修会

広報特別委員会 意見交換会

開催期日

11月9日(土) 朝10時～昼12時

場所：高浜公民館 2階会議室

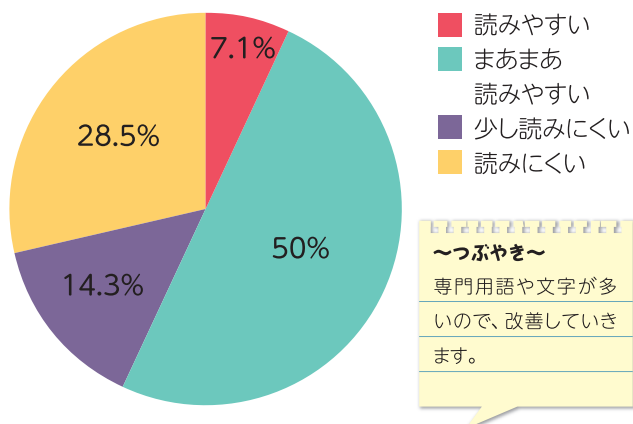


不安でいっぱいでしたが、14名の方が協力してくださいました。ありがとうございました。貴重なご意見を真摯に受け止め、今後、更なる改善に取り組んでまいります。今後も、Webアンケートを定期的の実施していきたいと考えています。

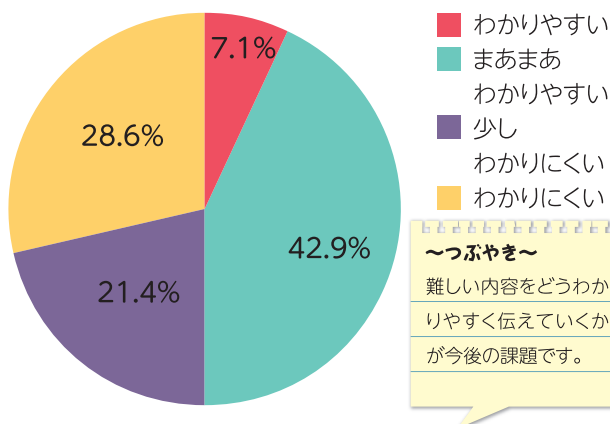
(井上聡美)



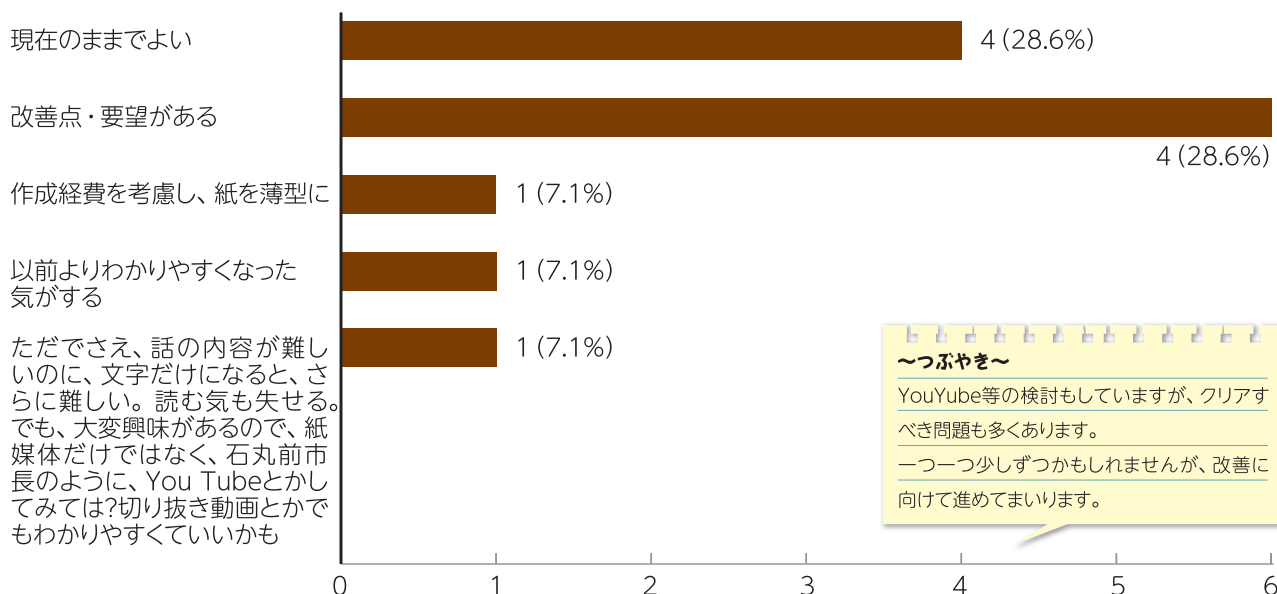
問4 議会だよりは読みやすいですか？



問5 議会だよりはわかりやすいですか？



問3 興味を持った記事はありましたか？



やはり、直接傍聴するのと、紙媒体で見るとでは、興味や理解の差に雲泥の差がある。紙はただでさえ見にくいのに、難しく、文字だらけの議会だよりには興味も持てない。チャンネルOも時間が合わなかったり、見たいところだけ見たい、繰り返し、もう一度みたいには対応できないので、ユーチューブとかでもいいのでは?各議員ごとにアップして、動画の再生回数などで、興味のあるなし等わかるのでは?そのあたりは逃げずに向き合うべき。あと、選挙はするべきなのは?前回の町会議員選挙は、選挙しなくてすむように、立候補者の調整をしたときいた。バカにしてませんか?

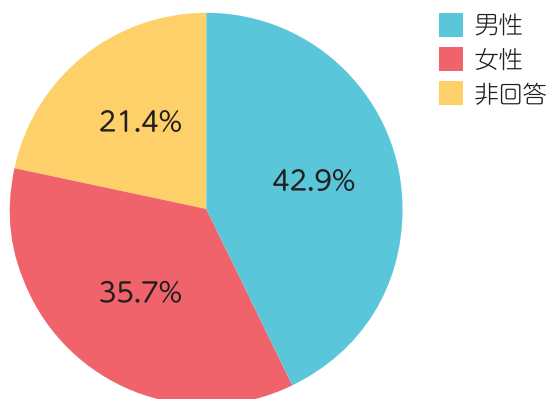
中学生との意見交換の内容には大変興味があった。その内容に対しての返答、経過、結論は?そこが知りたいのに、肝心なことが抜けている。

今のご時世、紙媒体だけでは、限度がある。ユーチューブ等SNSにももっとチャレンジしてみてもうすでに、あるんですかね?あるのなら、その情報も載せてください。あと、議員の選挙はしてください。選挙せずにはすむように調整するとか逃げますよね色んなことからこちらとしては、いろんなことが知れるチャンスですので

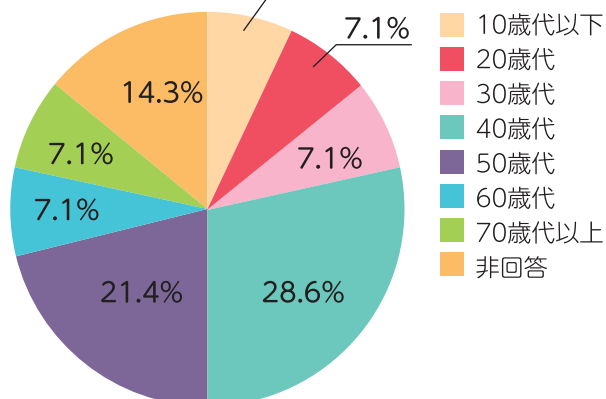
今回は、このような形で私の意見を聞いてもらえる機会を設けてもらえましたが、他にもたくさんの想いがあります。そういう場合はどこでどうやって伝えたいのでしょうか?直接議員の家にまで言いに行く?ハードル高すぎです。簡単に投稿できる所があればいいのですがそれと、一般質問は町民の意見が反映されているのですか?私の意見も聞いてもらいたい

議会だより第159号Webアンケート結果

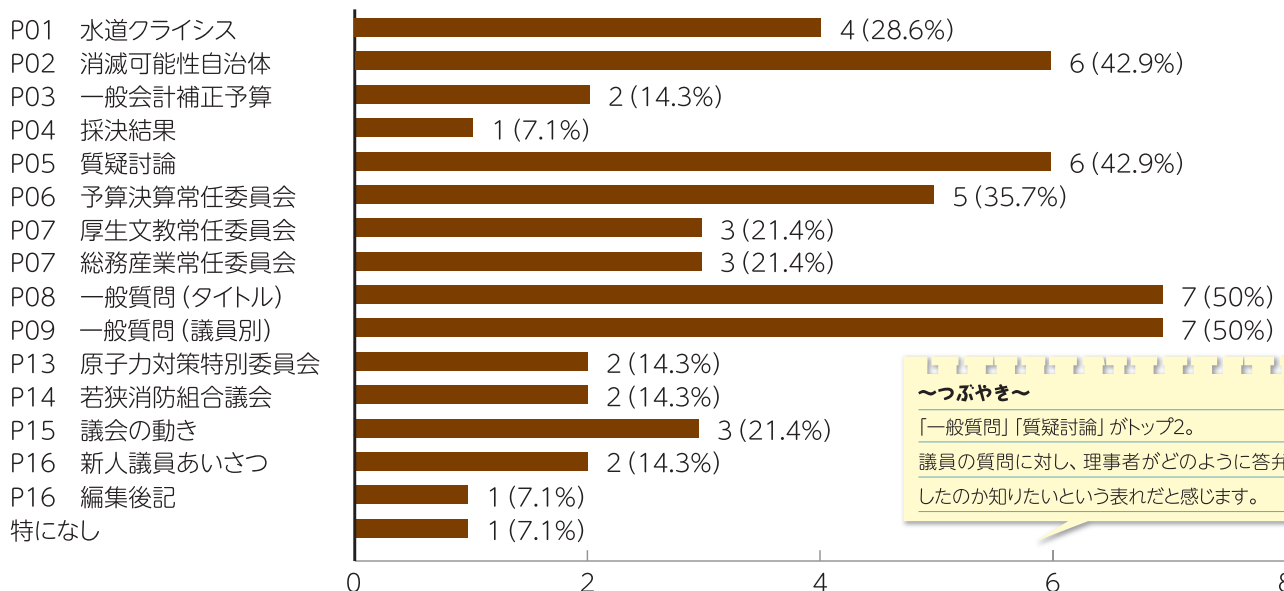
問1 性別



問2 年齢



問3 興味を持った記事はありましたか？



～つふやき～

「一般質問」「質疑討論」がトップ2。

議員の質問に対し、理事者がどのように答弁したのか知りたいという表れだと感じます。

問7 その他、議会に対するご意見等ございましたら、記載してください。(原文のまま)

- ✔ 和田地区等は、開発されて良いですね。他地区にも、コミュニティを。
- ✔ 議員の方に困りごとや町政への意見を相談するハードルが高いので、オンラインで意見を述べられるサービスがあればよいのではと思います。
- ✔ がんばってください
- ✔ 議会の録画のテレビ放送がチャンネルO、一度だけなので、可能であれば、回数をふやしてほしい。質疑応答が、飛び交う委員会をぜひとも、テレビで、流してほしい。
- ✔ 議員質問の質を改善してください。人手が不足の中で昔通りの維持管理できないのでダウンサイジングの考え方を持ってください。
- ✔ 簡単な言葉で書いてある方が読み手も読みやすいんじゃないかと思う。
- ✔ 議会は町民の意見を公聴し、執行者側へ疑問符を投げ掛ける大切な機関です。法の下自由な意見交換や議論ができる環境の整備を求めます

～つふやき～

皆さんの声を宝とし、向き合います。
「初心忘れるべからず」です。

お気軽に
ご応募ください!!!

\\議会だより\\

**表紙写真
募集**



あなたの写真で表紙を飾りませんか?
応募をお待ちしております!

応募要項

要項は
こちらから



応募先

応募は
こちらから



お問い合わせ:高浜町議会事務局

✉ gikai@town.takahama.fukui.jp

☎ 0770(72)7710



ブツブツ…つぶやきコーナー

「議会だより」に対する皆さまのご意見・
ご感想をお聞かせください。



お寄せいただいたご意見・ご感想は、次号の「議会だより」で一部公表させていただきます。

つぶやきは
こちらから



f 高浜町議会Facebook

高浜町議会では、高浜町議会基本条例第16条(議会広報の充実)に基づき、広報手段の1つとして「Facebook」を活用した議会活動情報を発信しています。主に、定例会日程や一般質問順、議会研修等の様子をアップしています。





編集後記

議会だより160号をご覧いただき、ありがとうございます。定期的に私たちの町や地域におけるさまざまな活動や議論の成果をお届けできていることを嬉しく思います。

今回は、Webアンケートによる地域の皆様からのご意見や要望を反映させることを重視しました。今後も皆様の声を大切に、より良い地域づくりに努めてまいります。

また、コロナ禍を経て、地域のつながりや支え合いの重要性を改めて感じています。これからも情報を発信し、皆様と一緒に進んでいけるよう努力していきますので、ご意見やご感想をお寄せいただければ幸いです。

広報特別委員会

阪本新也

委員長
副委員長
委員

井上聡美
河島浩彦
阪本新也
西野朋宏
井上順也
小幡憲仁